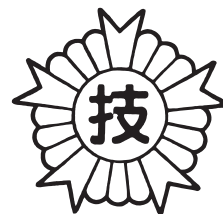


令和4年度前期

技能検定受検案内



<技能五輪兵庫県大会参加案内>

技能検定とは、職業能力開発促進法に基づき、働く人たちの持っている技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。

合格者は、特級・1級及び単一等級の場合は厚生労働大臣から、2級及び3級の場合は兵庫県知事から合格証書が交付され、技能士と称することができます。

重要

今年度より、2・3級実技試験受検手数料の減免措置の要件が変更されます。
詳細は、4「受検手数料」を参照してください。

1 実施日程

受付期間	令和4年4月4日(月) } 令和4年4月15日(金)	受検申請（3「受検申請の手続き」参照）
実技試験 問題公表	令和4年5月31日(火)	1 当協会で公表します。 （一部の試験では実技試験問題概要のみ公表します。） 2 6月7日までに届かない場合は当協会へお問い合わせください。
受検票	1 日時・会場等が決まり次第、送付します。 2 6月中旬に届かない場合は、必ず当協会へお問い合わせください。 3 同封の「体調管理チェックリスト」は、必要事項をご記入の上、実技・学科の試験会場ごとに受付で提出してください。（13「体調管理チェックリスト」参照）	
実技試験	①※ 令和4年6月7日(火) } 令和4年8月14日(日) ② 令和4年6月7日(火) } 令和4年9月11日(日)	1 左記期間内の受検票で指定された日時で実施します。 2 試験日・試験会場の変更はできません。
学科試験	①※ 令和4年7月10日(日) ② 令和4年8月21日(日) } 令和4年8月28日(日) } 令和4年9月4日(日)	1 受検票で指定された日時で実施します。 2 学科試験日は職種ごとに異なります。（5「実施職種・実施日・受検手数料」参照） 3 試験日・試験会場の変更はできません。
合格発表日	①※ 令和4年8月26日(金) ② 令和4年9月30日(金)	1 合格発表日の午前9時から当協会ホームページにて合格者の受検番号を閲覧できます。（電話での可否のお問い合わせにはお応えできません。） 2 技能検定合格者には、兵庫県から合格通知を送付します。 3 実技試験・学科試験のどちらか一方のみの合格者には、当協会から合格通知を送付します。 4 不合格者（個人申請のみ）には、当協会から通知します。
合格証書の送付	①※ 令和4年9月下旬ごろ ② 令和4年12月中旬ごろ	1 兵庫県産業労働部政策労働局能力開発課より送付されます。 2 合格証書の受領（14「合格証書の交付」参照）

※①は金属熱処理を除く3級職種が対象です。

目次

1 実施日程	1	9 技能五輪兵庫県大会	14
2 受検申請者の皆様へ	2	10 年齢早見表	15
3 受検申請の手続き	3	11 郵送内訳表	16
4 受検手数料	4	12 申請内容変更届	17
5 実施職種・実施日・受検手数料	5～7	13 体調管理チェックリスト	18
6 受検資格	8～9	14 合格証書の交付	19
7 試験の免除	10～11	15 受検申請書等の配置場所	19
8 受検申請書記入例	12～13	16 その他の試験・研修等のご案内	20

2 受検申請者の皆様へ ※必ずお読みください

- 1 受検申請受付は、郵送のみで行います。
送付先：〒650-0011 神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター 1 F
兵庫県職業能力開発協会 技能検定課 宛
窓口での受付、各県民局等での出張受付は行いません。
- 2 受検手数料の支払方法は、全て振込となります。
振込手数料は受検者負担となります。
振込が確認できる領収書等の写しを、受検申請書送付時に必ず同封してください。（4「受検手数料」参照）
- 3 個人申請及び複数の申請書の一括申請のどちらの場合でも、郵送内訳表を必ず添付してください。（11「郵送内訳表」参照）
- 4 実技試験において人数制限がある職種（作業）は先着順の受付となります。
消印の日付が早い順に受付します。
受付期間前に到着した受検申請書は、受付初日に到着した受検申請書を受付後、受付します。
同日消印による受検申請が制限人数を超えた場合には、兵庫県に在住・在勤の方を優先した上で、先着順に受付します。
受付期間内であっても、受検申請が定員に達した場合、受付を終了します。人数制限職種の受付状況につきましては、当協会ホームページで確認してください。
- 5 学科試験においても実施人数に制限を設けます。
消印の日付が早い順に受付します。
受付期間前に到着した受検申請書は、受付初日に到着した受検申請書を受付後、受付します。
同日消印による受検申請が制限人数を超えた場合には、兵庫県に在住・在勤の方を優先した上で、先着順に受付します。
受付期間内であっても、受検申請が定員に達した場合、受付を終了します。受付状況につきましては、当協会ホームページで確認してください。
受検申請書の「希望する学科試験会場」にチェックいただきますが、他の会場で受検いただく場合がありますのでご了承ください。
- 6 試験当日、「体調管理チェックリスト」の提出。
「体調管理チェックリスト」は、受検票に同封して発送します。
必要事項を記入、チェックの上、実技・学科の試験会場ごとに受付で提出してください。
（13「体調管理チェックリスト」参照）
- 7 新型コロナウイルスの感染状況により、技能検定の試験実施が延期または中止となる場合があります。
その場合は、当協会ホームページでお知らせいたします。
- 8 技能検定は、(1)マスクの着用、(2)こまめな手指の消毒、(3)3密の回避、(4)試験会場の換気などの感染防止対策を講じた上で実施します。

上記内容を確認した上で、受検申請をしてください。

3 受検申請の手続き

受 付	1 受付は、4月15日(金)の消印分まで有効です。 2 学科試験並びに人数制限のある作業の実技試験は、受付日ごとに兵庫県内に在住・在勤の方を優先した上で、先着順に受付します。
申 請 方 法	1 受付は、郵送のみで行います。下記の「提出書類」を送付してください。 (送付先：〒650-0011 神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター1F 兵庫県職業能力開発協会 技能検定課 宛) 2 提出書類を送付した記録が残る「特定記録」や「宅配便」等で送付してください。 (普通郵便で送付され未着の場合、当協会では責任を負いません。) 3 窓口での受付、各県民局等での出張受付は行いません。 4 学科試験並びに人数制限のある作業の実技試験は、実施人員に制限があります。 (5「実施職種・実施日及び受検手数料」参照) 5 学科試験は、受検申請書の「希望する学科試験会場」にチェックいただきますが、他の会場で受検いただく場合がありますのでご了承ください。 6 受付状況につきましては、当協会ホームページで確認してください。
提 出 書 類	1 受検申請書 (1) 受検申請書は、等級別になっています。(8「受検申請書記入例」参照) (2) 受検申請書は当協会のホームページからダウンロードできます。 2 郵送内訳表・受検手数料振込明細 (1) 受検手数料の振込(4「受検手数料」参照) (2) 「郵送内訳表」(コピー可)に必要な事項をご記入の上、「受検手数料振込明細(写し)」を貼付してください。 (3) 受検申請後は、「兵庫県使用料及び手数料徴収条例第4条」に基づき、受検手数料は返金できません。 (4) 受検手数料は非課税、技能五輪参加料は税込です。 3 本人確認書類 受検申請時に本人確認書類として、次の(1)～(5)のいずれかの書類の写しを受検申請書裏面の本人確認書類貼付欄に貼付してください。 ダウンロードした受検申請書の場合、電算処理票の裏面に貼付してください。 本人確認書類の貼付がなければ、受検申請をお断りします。 (1) 運転免許証、マイナンバーカード(個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること)、その他の日本の官公庁が発行した身分証明書(氏名及び生年月日が確認できるもの) (2) 特別永住者証明書、在留カード (3) 健康保険被保険者証 (4) 生徒手帳、学生証(氏名及び生年月日が確認できるもの) (5) 外国政府が発行した旅券(写真欄及び日本国査証欄) 4 関係書類(該当者のみ) (1) 6「受検資格」の☆印の受検資格で受検される場合は、同ページ※12の必要書類の写しを添付してください。 (2) 実技試験・学科試験の免除を受ける場合は、証明する書類の写しを添付してください。(7「試験の免除」参照) (3) 受検手数料の減免措置を受ける場合、「雇用保険被保険者証」の写しを添付してください。「雇用保険被保険者証」がなければ、「給与明細の写し」もしくは「在職者証明」を添付してください。 (4) 関係書類はホッチキス留めをせず、クリップ留めをして添付してください。

4 受検手数料

- 1 受検手数料は、4月1日～4月15日の期間に次のいずれかの口座に納入してください。
(受検手数料の金額については、下表「受検手数料確認フローチャート」を参照)
(1) 三井住友銀行神戸営業部 普通預金口座 8668056
(2) ゆうちょ銀行 記号14370 番号39501551
- 2 口座名義は、いずれも兵庫県職業能力開発協会、振込手数料は申請者負担となります。
- 3 現金書留・小切手・郵便為替の受付はいたしませんので、ご注意ください。
- 4 受検申請後は、「兵庫県使用料及び手数料徴収条例第4条」に基づき、受検手数料は返金できません。
なお、受検手数料は非課税、技能五輪参加料は税込になります。
- 5 次の(1)～(3)の要件を全て満たす場合、実技試験の受検手数料の減免措置が受けられます。

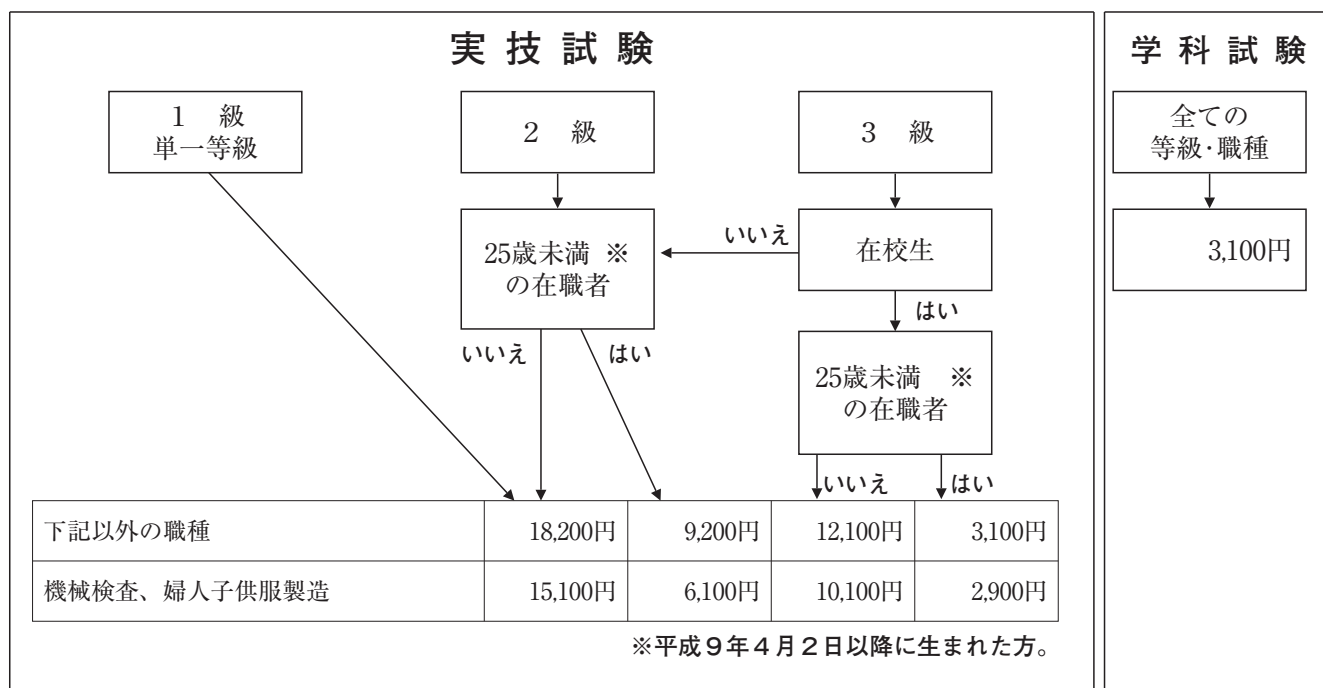
注 今年度から、要件が変更されていますので、ご注意ください。

- (1) 2級または3級の実技試験を受検する者。
- (2) 25歳未満（実技試験実施日が属する年度の4月1日において25歳に達していない者）の在職者。
- (3) 日本国籍を有する者または、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第二の在留資格をもって在留する者。（下段参照）

別表第二の在留資格：永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者

※減免措置を受ける場合、「雇用保険被保険者証」の写しを添付してください。「雇用保険被保険者証」がなければ、「給与明細の写し」もしくは「在職者証明」を添付してください。

受検手数料確認フローチャート



5 実施職種(44職種72作業)・実施日・受検手数料

1・2級(40職種68作業)

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料		備考	
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験			学科試験
								1 級並びに 2級減免対象外	2 級 減免対象者		
園 芸 装 飾	室内園芸装飾	103	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (AM)	円	円	円	
造 園	造園工事	062	010	受検票 で通知	受検票 で通知	—	8/21 (AM)				
鑄 造	※鉄鉄物鑄造	003	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (AM)				
	※非鉄金属鑄物鑄造		050			9/4 (PM) 1級のみ					
金 属 熱 処 理	※一般熱処理	005	010	受検票 で通知 1級のみ	8/28 2級のみ	8/21 (PM)	8/21 (AM)				
	※浸炭・浸炭窒化・ 窒化处理		020								
	※高周波・炎熱処理		030								
粉 末 冶 金	※焼結	091	020	受検票 で通知	8/28 (PM)	8/28 (PM)	8/28 (AM)				
機 械 加 工	※普通旋盤	006	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (AM)				
	※数値制御旋盤		200			8/28 (PM)					
	※フライス盤		040			—					
	※数値制御フライス盤		210			8/28 (PM)					
	※平面研削盤		120			—					
	※円筒研削盤		130								
	※心無し研削盤		140								
	※ホブ盤		150								
	※マシニングセンタ		230	—	受検票 で通知	8/28 (PM)					
放 電 加 工	※数値制御彫形彫り放電 加工	095	020	受検票 で通知	—	9/4 (PM) 1級のみ	9/4 (AM)				
	※ワイヤ放電加工		030								
金属プレス加工	※金属プレス	007	010	受検票 で通知	—	8/21 (PM)	8/21 (AM)				注 3
鉄 工	※製缶	008	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (AM)	注 1 (1級のみ) 注 2			
	※構造物鉄工		020					注 1 注 2			
建 築 板 金	内外装板金	122	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (PM)				
	ダクト板金		020								
工 場 板 金	※曲げ板金	123	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (PM)	注 1			
	※打出し板金		020								
め っ き	※電気めっき	010	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (AM)				
仕 上 げ	※治工具仕上げ	012	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (AM)				
	※金型仕上げ		020								
	※機械組立仕上げ		030								
切削工具研削	※工作機械用切削工具 研削	146	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (PM)	注 4			
ダ イ カ ス ト	※コールドチャンバ ダイカスト	014	020	受検票 で通知	—	8/28 (PM)	8/28 (AM)				

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料			備考
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験		学科試験	
								1 級並びに 2 級減免対象外	2 級 減免対象者		
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (PM)	円	円	円	
電気機器組立て	※変圧器組立て	016	020	受検票 で通知	—	9/4 (PM)	9/4 (AM)				
	※配電盤・制御盤組立て		030			—					
産業車両整備	※産業車両整備	166	010	受検票 で通知	—	—	8/21 (PM)				18,200
鉄 道 車 両 製 造 ・ 整 備	※機器ぎ装	160	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (AM)				
	※内部ぎ装		020								
	※配管ぎ装		030								
	※電気ぎ装		040			9/4 (PM) 1級のみ					
建設機械整備	※建設機械整備	068	010	受検票 で通知	—	8/28 (PM)	8/28 (AM)			注 1	
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作	025	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (PM)	15,100	6,100		
家 具 製 作	家具手加工	124	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (PM)				
建 具 製 作	木製建具手加工	125	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (PM)	18,200	9,200		
	木製建具機械加工		015								
印 刷	※オフセット印刷	035	020	受検票 で通知	—	—	8/28 (PM)				
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	※射出成形	037	020	受検票 で通知	—	—	8/21 (PM)				
	真空成形		040	—	9/4	9/4 (AM)					
石 材 施 工	※石張り	150	020	受検票 で通知	—	—	9/4 (AM)				
	※石積み		030								
酒 造	※清酒製造	073	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (PM)				
と び	※とび	040	010	受検票 で通知	—	—	8/21 (PM)				
左 官	左官	041	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (PM)				
築 炉	築炉	042	010	受検票 で通知	—	—	8/21 (PM)				
ブロック建築	コンクリート ブロック工事	043	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (PM)				
タ イ ル 張 り	タイル張り	044	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (AM)				
畳 製 作	畳製作	045	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (PM)				
防 水 施 工	※ウレタンゴム系 塗膜防水工事	086	020	受検票 で通知	—	—	8/21 (PM)				
	※シーリング防水工事		070								
内装仕上げ施工	プラスチック系 床仕上げ工事	152	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (AM)				
	化粧フィルム工事		070								
化 学 分 析	※化学分析	056	010	8/28	—	8/21 (PM) 1級のみ	8/21 (AM)				
貴金属装身具 製 作	貴金属装身具製作	065	010	受検票 で通知	—	—	8/28 (AM)				
表 装	壁装	059	020	受検票 で通知	—	—	9/4 (AM)				
塗 装	※建築塗装	060	020	受検票 で通知	—	—	8/21 (AM)				
	※金属塗装		030								
	※噴霧塗装		050								
フラワー装飾	フラワー装飾	119	010	受検票 で通知	—	—	9/4 (PM)				

単一等級（2職種2作業）

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料		備考
				製作等 作業 試験	判断等 試験	計 画 立案等 作業 試験		実技試験	学科試験	
塗 料 調 色	※調色	111	010	受検票 で通知	受検票 で通知	—	9/4 (PM)	円	円	
産 業 洗 浄	高压洗浄	159	010	受検票 で通知	—	8/21 (PM)	8/21 (AM)	18,200	3,100	

3 級（14職種19作業）

検 定 職 種	作 業 名	職種 番号	作業 番号	実 技 試 験 日			学 科 試験日	受検手数料		備考				
				製作等 作 業 試 験	判断等 試 験	計 画 立案等 作 業 試 験		実技試験			学科試験			
								減免対象外 (高等学校等の在校生)	減免対象者 (高等学校等の在校生)					
園 芸 装 飾	室内園芸装飾	103	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (AM)	円	円	円				
造 園	造園工事	062	010	受検票 で通知	受検票 で通知	—	7/10 (PM)							
鋳 造	※鋳鉄鋳物鋳造	003	010	受検票 で通知	受検票 で通知	—	7/10 (PM)							
金 属 熱 処 理	一般熱処理	005	010	—	8/28	8/21 (PM)	8/21 (AM)				18,200 (12,100)	9,200 (3,100)	3,100	
	浸炭・浸炭窒化・ 窒化处理		020											
	高周波・炎熱処理		030											
機 械 加 工	※普通旋盤	006	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (AM)							
	※数値制御旋盤		200											
	※フライス盤		040											
	※マシニングセンタ		230											
仕 上 げ	※機械組立仕上げ	012	030	受検票 で通知	—	—	7/10 (PM)							
機 械 検 査	※機械検査	013	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (PM)	15,100 (10,100)	6,100 (2,900)					
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (AM)	18,200 (12,100)	9,200 (3,100)					
建 築 大 工	大工工事	038	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (PM)							
左 官	左官	041	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (AM)							
ブロック建築	コンクリート ブロック工事	043	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (AM)							
化 学 分 析	※化学分析	056	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (AM)							
塗 装	※金属塗装	060	030	受検票 で通知	—	—	7/10 (PM)							
フラワー装飾	フラワー装飾	119	010	受検票 で通知	—	—	7/10 (PM)							

受検申請に係る注意事項

- 注 1 1 級製缶・構造物鉄工・曲げ板金・打出し板金・変圧器組立て・建設機械整備の実技試験当日、ガス溶接作業主任者免許証またはガス溶接技能講習修了証を持参しないと受検できませんので、注意してください。
- 注 2 製缶・構造物鉄工の実技試験当日、アーク溶接等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全または衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。
- 注 3 金属プレスの実技試験当日、動力プレス機械の金型の取り付け等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全または衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。
- 注 4 工作機械用切削工具研削の実技試験当日、研削といしの取替え等の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全または衛生のための特別の教育を修了した証明書が必要です。
- 注 作業名の※印は、設備の都合で実技試験に人数制限があり、受付日ごとに兵庫県内に在住・在勤の方を優先した上で先着順に受付します。
- 注 学科試験は、受付日ごとに兵庫県内に在住・在勤の方を優先した上で先着順に受付します。（受検申請書の「希望する学科試験会場」にチェックいただきますが、他会場で受検いただく場合がありますのでご了承ください。）
- 注 受検者が少ない場合は、実技試験を実施しないことがあります。
- 注 今年度から、減免措置の要件が変更されております。詳細は、4「受検手数料」を参照してください。

技能検定の受検に必要な実務経験年数一覧

(都道府県知事が実施する検定職種のみ)

(単位 年)

受 検 対 象 者 (※1)	特 級	1 級			2 級		3 級 (※7)	単 一 等 級
	1 級 合格後		2 級 合格後	3 級 合格後		3 級 合格後		
実務経験のみ		7			2		0 ※8	3
専門高校卒業後 ※2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科卒業 ※2 専門職大学前期課程修了 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0		0	0
大学卒業後(専門職大学前期課程修了者を除く) ※2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0		0	0
専修学校 ※3 又は 各種学校卒業 (厚生労働大臣が指 定したものに限る。)	800 時間以上	6	☆2 ※12	☆4 ※12	0	☆0 ※12	0 ※9	1
	1,600 時間以上	5			0		0 ※9	1
	3,200 時間以上	4			0		0 ※9	0
短期課程の普通職業 訓練修了 ※4 ※10	700 時間以上	6			0		0 ※6	1
普通課程の普通職業 訓練修了 ※4 ※10	2,800 時間未満	5			0		0	1
	2,800 時間以上	4			0		0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業 訓練修了 ※4 ※10		3	☆1 ※12	☆2 ※12	0		0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業 訓練修了 ※10		1			0		0	0
長期課程又は短期養成課程の指導員養成 訓練修了 ※10 ※11		1 ※5			0 ※5		0	0
職業訓練指導員免許取得			☆1 ※12		—	—	—	☆0 ※12
長期養成課程の指導員養成訓練修了 ※10 ※11			0		0	0	0	0

- ※1：検定職種に関する学科（P11の技能検定職種に関する学科一覧を参照）、訓練科又は免許職種に限る。
- ※2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに（独）大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。
- ※3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。
- ※4：職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
- ※5：短期養成課程の指導員訓練のうち、実務経験者訓練技法習得コースの修了者については、訓練修了後に行われる能力審査（職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学の長が認める審査）に合格しているものに限る。
- ※6：総訓練時間が700時間未満のものを含む。
- ※7：3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された者も受検できる。
- ※8：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。
- ※9：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。
- ※10：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。
- ※11：短期養成課程及び長期養成課程の指導員訓練については、令和3年4月1日から指導員養成課程等（一部は高度養成課程）に改編されることに留意する。
- ※12：☆印の経験年数で受検される方は、同一検定職種の技能検定合格証書又は職業訓練指導員免許の写しを添付してください。

技能検定職種に関する学科一覧

職 種 名	技能検定職種に関する学科	職 種 名	技能検定職種に関する学科
園芸装飾	園芸科、フラワーデザイン科、ガーデニング科	家具製作	工芸科
造園	造園科	建具製作	建築科、工芸科
鋳造	や金科、金属工学科、機械科	印刷	印刷科
金属熱処理	や金科、金属工学科、機械科	プラスチック成形	機械科、電気科、工業化学科
粉末冶金	や金科、金属工学科、機械科	石材施工	建築科、土木科
機械加工	機械科	酒造	発酵科
放電加工	機械科	建築大工	建築科、大工科
金属プレス加工	機械科	とび	建築科
鉄工	金属工学科、機械科、造船科、建築科、土木科	左官	建築科
建築板金	機械科、建築科	築炉	建築科
工場板金	機械科	ブロック建築	建築科
めっき	金属工学科、工業化学科、化学工学科	タイル張り	建築科
仕上げ	機械科	畳製作	－
切削工具研削	機械科、木材加工科	防水施工	建築科
機械検査	機械科	内装仕上げ施工	建築科
ダイカスト	や金科、金属工学科、機械科	化学分析	工業化学科、化学工学科、農芸化学科
電子機器組立て	電子科、電気科	貴金属装身具製作	金属工芸科
電気機器組立て	電子科、電気科	表装	工芸科
産業車両整備	機械科	塗装	建築科、工芸科、塗装科
鉄道車両製造・整備	機械科、電気科、造船科、自動車科	塗料調色	塗装科
建設機械整備	機械科	産業洗浄	機械科、工業化学科、土木科、金属工学科
婦人子供服製造	被服科、服装科、洋裁科	フラワー装飾	園芸科、フラワーデザイン科、フラワービジネス科

7 試験の免除

実技試験又は学科試験の免除を受けるには、次の資格事項を必要とします。

わからないことは当協会までお問い合わせください。

1 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※ 1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※ 1
1 級	技 能 検 定 合 格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※ 2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※ 2
2 級	技 能 検 定 合 格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※ 2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※ 2
3 級	技 能 検 定 合 格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※ 2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※ 2
単一等級	技 能 検 定 合 格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※ 2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※ 2

※ 1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（当該合格した実技試験が行われた日の翌日から起算して5年を経過した日の属する年の翌年（その日が1月1日から3月31日までの間である場合は、その日の属する年）の3月31日まで）有効

※ 2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

2 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			－		学科の全部		学科の全部	※ 1
応用課程又は、特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5 年			学科の全部		学科の全部	※ 4
		2 年	－		学科の全部		学科の全部	※ 4
			－	－	学科の全部		学科の全部	※ 4
専門課程又は、特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	4 年	－		学科の全部		学科の全部	※ 4
		1 年	－	－	学科の全部		学科の全部	※ 4
			－	－	学科の全部		－	※ 4
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 2 年（2800h 以上なら 1 年）の実務経験		－	－	学科の全部		学科の全部	※ 1 ※ 4
			－	－	学科の全部		－	※ 1 ※ 4
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1 級技能士コース		－		学科の全部		－	※ 1 ※ 4
	2 級技能士コース		－	－	学科の全部		－	※ 1 ※ 4
	単一等級技能士コース		－	－	－	－	学科の全部	※ 1 ※ 4
中央技能検定委員 2 年以上			－		実技の全部及び学科の全部		実技の全部 学科の全部	※ 2
都道府県技能検定委員 2 年以上			－		実技の全部		実技の全部	※ 2
技能五輪全国大会における技能証			－	実技の全部	－	－	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証			－	－	実技の全部		－	※ 3
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証		－	－	実技の全部		－	※ 3
	学科部門の技能証		－	－	学科の全部		－	※ 3

※ 1：免除の対象となる訓練科等は、P11「学科試験免除に係る技能検定職種の訓練科一覧」を参照してください。

※ 2：選択科目のある検定職種の場合は、同一の選択科目に限る。

※ 3：平成16年10月21日が有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであっても有効（H16厚労告376附則第2項及び第3項）

※ 4：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の課練課程に応じて、試験を免除する。

3 他法令等関係

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲				備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者（学科試験の一部免除※）		—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般			—
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定		1級の技能検定	和裁職種に係る実技試験の全部			—
		2級の技能検定	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—

※：受検申請時に学科試験問題の一部免除の手続きをされた方は、B群の問題の指定された問題（5題程度）については解答する必要はありません。

学科試験免除に係る技能検定職種の訓練科一覧

検定職種	指導員 免許職種	普通職業訓練の技能照査		検定職種	指導員 免許職種	普通職業訓練の技能照査	
		普通課程	短期課程			普通課程	短期課程
園芸装飾	園芸科	園芸サービス系 園芸科	園芸装飾科	建設機械整備	建設機械科	機械整備系 建設機械整備科	建設機械整備科
造園	造園科、 森林環境保全科	園芸サービス系 造園科	造園科	婦人子供服 製	洋裁科	アパレル系洋裁科	婦人子供服製造科
鋳造	鋳造科	金属材料系鋳造科	鋳造科	家具製作	木工科	木材加工系木工科	家具製作科
金属熱処理	熱処理科	金属材料系熱処 理科	金属熱処理科	建具製作	木工科	木材加工系木工科	建具製作科
粉末冶金	鋳造科	金属材料系鋳造科	粉末冶金科	印刷	製版・ 印刷科	印刷・製本系印刷科	印刷科
機械加工	機械科	機械系機械加工科、 機械系精密加工科、 機械系機械技術科、 メカトロニクス系 メカトロニクス科	機械加工科	プラスチック 成形	プラスチック 製品科	プラスチック系 プラスチック製品成形科	プラスチック 成形科
				石材施工	石材科	石材系石材加工科	石材施工科
放電加工	機械科	機械系精密加工科、 機械系機械技術科	放電加工科	酒造	発酵科	——	酒造科
金属プレス加 工	塑性加工科	金属加工系塑性加工科	金属プレス加工科	建築大工 とび	建築科、 枠組壁建築科	建築施工系木造建築科、 建築施工系プレハブ建築科	建築大工科
鉄工	塑性加工科、 構造物鉄工科、 鉄道車両科、 造船科	金属加工系塑性加工科、 金属加工系構造物鉄工科、 鉄道車両系鉄道車両製造科、 船舶系造船科、 建築施工系プレハブ建築科	鉄工科	左官	左官・ タイル科	建築仕上系左官・ タイル施工科	左官科
				築炉	築炉科	建築仕上系築炉科	築炉科
建築板金	塑性加工科、 建築板金科	金属加工系塑性加工科、 建築外装系建築板金科	建築板金科	ブロック建築	ブロッ ク建 築科	建築仕上系 ブロック施工科	ブロック建築科
工場板金	塑性加工科	金属加工系塑性加工科	工場板金科	タイル張り	左官・ タイル科	建築仕上系左官・ タイル施工科	タイル張り科
めっき	金属表面処理科	金属表面処理系 めっき科	めっき科	畳製作	畳科	建築内装系畳科	畳製作科
仕上げ	機械科	機械系機械加工科、 機械系精密加工科、 機械系機械技術科	仕上げ科	防水施工	防水科	建築外装系防水施工科	防水施工科
切削工具研削	機械科、 製材機械科	機械系機械加工科、 機械系精密加工科、 機械系機械技術科、 製材機械系製材機械整備科	切削工具研削科	内装仕上げ 施工	床仕上げ科、 インテリア科	建築内装系インテリア・ サービス科、建築内装系 床仕上施工科	内装仕上げ 施工科
				化学分析	化学分析科、 公害検査科	化学系化学分析科、 化学系公害検査科	化学分析科
機械検査	機械科	機械系機械加工科、 機械系精密加工科、 機械系機械技術科	機械検査科	貴金属 装身具製作	貴金属・ 宝石科	工芸系貴金属・宝石科	貴金属装身具 製作科
ダイカスト	鋳造科	金属材料系鋳造科	ダイカスト科	表装	インテリア 科、表具科	建築内装系インテリア・ サービス科、 建築内装系表具科	表装科
電子機器 組立て	電子科	電気・電子系製造設備科、 電気・電子系電子機器科、 通信系電気通信科	電子機器組立て科	塗装	塗装科	塗装系金属塗装科、 塗装系木工塗装科、 塗装系建築塗装科	塗装科
電気機器 組立て	電気科、 メカトロニクス科	電気・電子系電気機器科、 電力系電気工事科	電気機器組立て科	塗料調色	塗装科	塗装系金属塗装科、 塗装系木工塗装科、 塗装系建築塗装科	塗料調色科
産業車両整備	——	——	産業車両整備科	産業洗浄	——	——	産業洗浄科
鉄道車両 製造・整備	鉄道車両科	鉄道車両系 鉄道車両製造科	鉄道車両製造・ 整備科	フラワー装飾	フ ラ ワ ー 装 飾 科	装飾系フラワー装飾科	フラワー装飾科

8 受検申請書記入例

記入上の注意事項

受検申請書は、受検申請者本人が記入し、
全てボールペン等を用い、鉛筆、消せる
ペンの使用は不可とします。

1 級技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

記入には、
なお、※
技能士
学科試験・一部の計画立案等作業試験の受検会場の希望を記入してください。※会場の定員により希望した会場から変更する場合があります。

受検案内でよく確認してください。

兵庫県知事様

令和4年4月4日

記載された文字のと
おりに合格証書を作
成します。
正確に記入してくだ
さい。

住所は、受検票等を
確実にお届けするた
め、マンション名・
室番まで正確に記入
してください。

中退の場合は、前の学
歴も記入してください。

職歴は、受検資格審
査に重要です。
最新のものから順に
記入してください。
ただし、受検職種に
関係するものしか、
実務経験年数に算入
されません。

該当する場合は、必
要事項を記入の上、
コピーを添付して
ください。

該当する場合は、必
要事項を記入の上、
コピーを添付して
ください。※合格時
以降に、氏名を変更
された方は、戸籍抄
本の写しが必要で
す。

合格証書の受領方法
については、事業
所・団体のご担当者
に確認して記入し
てください。個人受領
の方は、郵送（自己
負担）か県庁での直
接受領かを選択し
てください。

検定職種	機械加工		希望する 学科試験 会場 ※	▼番号に○印 1 神戸会場 2 姫路会場 3 但馬会場	受検番号	※
作業名	普通旋盤		希望する 学科試験 会場 ※	▼番号に○印 1 神戸会場 2 姫路会場 3 但馬会場	受検番号	※
フリガナ	ヒョウゴ イタロウ		希望する 学科試験 会場 ※	▼番号に○印 1 神戸会場 2 姫路会場 3 但馬会場	受検番号	※
氏名	兵庫 一郎		希望する 学科試験 会場 ※	▼番号に○印 1 神戸会場 2 姫路会場 3 但馬会場	受検番号	※
生年月日	昭和 56年 1月 1日 (満 41 歳 3 月)		希望する 学科試験 会場 ※	▼番号に○印 1 神戸会場 2 姫路会場 3 但馬会場	受検番号	※
住所	〒674-0051 明石市 大久保町 大塚 123-4 マンション等の 名称棟号室まで 公社マンション1号棟 123号室		希望する 学科試験 会場 ※	▼番号に○印 1 神戸会場 2 姫路会場 3 但馬会場	受検番号	※
学歴	学校名	学科・課程	所在地	在学期間	区別に○印	
最終	館工業高校	機械科	神戸市中央区	H8年4月～H11年3月 (3年 月)	卒業・中退	
訓練歴	訓練施設名	訓練科	所在地	訓練期間	区別に○印	
				年 月～ 年 月 (年 月)	卒業・中退	
職歴	所属事業所名	地位・職名	所在地	在職期間	職務内容	
最新のものから	(株)荒田精機	係長	神戸市兵庫区荒田町2-1 TEL (078-578-1111)	H15年9月～H14年4月 (18年 7月)	機械工	
	(株)館製作所		神戸市中央区	H11年4月～H15年8月 (4年 5月)	"	
資格	技能検定合格状況 「下位級合格後」の 受検資格で申請する 場合のみ記入 (コピーを添付)	等級	検定職種	受検資格判定	一次審査	二次審査
		合格 年月日	技能士番号	※	※	※
実技試験	該当する場合は□に✓印を入れ、合格等の年月日・番号を記入して下さい(コピーを添付)					※実技
	□ 1 級実技試験合格通知 (作業) 年 月 日 (号)					免除資格判定
	□ その他 ()					※学科
学科試験	□ 1 級技能検定合格証書 (作業) 年 月 日 (号)					※二次審査
	□ 1 級学科試験合格通知 (作業) 年 月 日 (号)					
	□ 1 級技能士コース修了証書 (科) 年 月 日 (号)					
	□ その他 ()					
合格証書の受領方法	希望する方法の番号に○印 ① 事業所・団体での一括受領で、郵送(郵送料着払い) ② 事業所・団体での一括受領で、県庁手渡し受領 ③ 個人受領で、郵送(郵送料着払い) ④ 個人受領で、県庁手渡し受領					事業所・団体名 ▼1・2を選択した場合は事業所・団体名を記入 (株)荒田精機 事業所・団体コード▶ 1 0 0 0

合格証書の受領方法で、1・2を選択した場合は、
事業所・団体名、コード番号も併せて記入してください。
コードが不明の場合は空白にしてください。

※本人確認書類の写しは、受検申請書裏面の本人確認書類貼付欄に貼付してください。
ダウンロードした受検申請書の場合、電算処理票の裏面に貼付してください。

受検案内でよく確認してください。

該当する受検区分の番号を記入してください。

左票と同一の番号を記入してください。

申請者全員記入

▼受検案内で確認して下さい

級	職種番号	作業番号
01	006	010

受検番号 ※

経験年数 ※

分類記号 ※

希望する会場の番号を記入▼

学科・計画立案会場	番号
1 神戸会場	2
2 姫路会場	
3 但馬会場	

記載された文字のとおり合格証書を作成します。正確に記入してください。

▼記入例 40 08 15

氏名 ▼上段にフリガナ・下段に漢字で記入 名字と名前の間は一文字あけること

生年月日 ⑤・H 56 年 01 月 01 日

性別 ①・F

自宅住所等 ▼上段に自宅の〒・住所（マンション等の方は上段に住所の地番までを・下段にマンション等の名称号室を正確に記入）

〒674-0051 明石市大久保町大窪 123-4

マンション名称等 公社マンション1号棟 123号室

電話 078-987-XXXX

▼とりまとめ事業所・団体名を記入・記入がない場合は自宅に送付します

希望する場合 ▼事業所・団体コード

1・2の場合 ▼事業所・団体コード

住所は、受検票等を確実に届けるため、マンション名・室番まで正確に記入してください。

一括送付を希望の場合のみ記入してください。コードが不明の場合は、受検票の一括送付先のみ記入、コードは空白にしてください。

左票と同一のコードを記入してください。不明の場合は空白にしてください。

1級実技試験写真票

職種名	機械加工	作業名	普通旋盤
受検番号	※	氏名	兵庫 一郎
		生年月日	⑤・H 56 . 1 . 1
住所	明石市大久保町大窪123-4 公社マンション1号棟123号室 電話(078-987-6543) 携帯(090-1111-2222)		
所属事業所	名称 (株)荒田精機 所在地 神戸市兵庫区荒田町2-1 電話(078-578-1111)		

実技申請者記入

実技試験を受検する方は、写真裏面に級別・作業名・氏名を記入の上、写真を貼付してください。

（実技試験会場）※

受検状況 ※

1級技能検定写真票

職種名	機械加工	作業名	普通旋盤
受検番号	※	氏名	兵庫 一郎
		生年月日	⑤・H 56 . 1 . 1
住所	明石市大久保町大窪123-4 公社マンション1号棟123号室 電話(078-987-6543) 携帯(090-1111-2222)		
所属事業所	名称 (株)荒田精機 所在地 神戸市兵庫区荒田町2-1 電話(078-578-1111)		

申請者全員記入

全員、写真裏面に級別・作業名・氏名を記入の上、写真を貼付してください。

※

受検資格判定	免除資格判定		手数料収納	
※	※	※	※	※
	実技	学科	実技試験 収納済印 (¥ 00)	学科試験 収納済印 (¥ 00)

9 技能五輪兵庫県大会

国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする技能五輪全国大会の出場候補となる選手を選抜し、成績優秀者を全国大会に推薦します。

(1) 競技職種及び参加料

競 技 職 種	競技職種に対応する 技 能 検 定 作 業	職種 番号	作業 番号	競 技 日			参 加 料
				製 作 等 作業試験	判断等 試 験	計画立案等 作 業 試 験	
施 盤	※普通施盤	006	010	受検票で通知	—	—	円 18,200 (9,200)
フ ラ イ ス 盤	※フライス盤		040				
構 造 物 鉄 工	※構造物鉄工	008	020	受検票で通知	—	—	
曲 げ 板 金	※曲げ板金	123	010	受検票で通知	—	—	
自 動 車 板 金	※打出し板金		020				
機 械 組 立 て	※機械組立仕上げ	012	030	受検票で通知	—	—	
電子機器組立て	※電子機器組立て	015	010	受検票で通知	—	—	
工場電気設備	※配電盤・制御盤組立て	016	030	受検票で通知	—	—	
洋 裁	婦人子供注文服製作	025	010	受検票で通知	—	—	15,100 (6,100)
家 具	家具手加工	124	010	受検票で通知	—	—	18,200 (9,200)
建 具	木製建具手加工	125	010	受検票で通知	—	—	
と び	※とび	040	010	受検票で通知	—	—	
左 官	左官	041	010	受検票で通知	—	—	
タ イ ル 張 り	タイル張り	044	010	受検票で通知	—	—	
貴金属装身具	貴金属装身具製作	065	010	受検票で通知	—	—	
フラワー装飾	フラワー装飾	119	010	受検票で通知	—	—	

注 作業名の※印は、設備の都合で人数制限があり、先着順に受付します。

注 ()内の参加料は、技能検定受検手数料の減免措置要件を満たす者に限ります。

(4「受検手数料」参照)

(2) 競技課題

2級技能検定実技試験を課題として競技します。

(3) 参加資格

平成11年1月1日以降に生まれた者。(過去の技能五輪国際大会で同一職種の競技に参加した者は除く。)

なお、国際大会への参加は平成13年1月1日以降に生まれた者。

(4) 全国大会への参加

兵庫県大会において優秀な成績を収めた者を第60回技能五輪全国大会に推薦します。

(第60回技能五輪全国大会は、千葉県を中心に令和4年11月4日(金)～7日(月)にかけて開催されます。)

(5) その他

技能検定2級受検と併願する場合は、技能五輪参加申込書と2級技能検定受検申請書を提出してください。

(その場合、技能検定受検手数料のみ必要とし、技能五輪参加料は不要です。)

10 年齢早見表

誕生日前は、下記の表から1歳引いた年齢となりますので、ご注意ください。

また、早生まれの方は、前年を参照してください。

2・3級の実技試験を受検する者で、太枠の範囲内かつ在職者は、実技試験受検手数料の減免措置が受けられます。(ただし、平成9年4月2日以降に生まれた方)

生年	年齢	中学		高校		大学		生年	年齢	中学		高校		大学	
		入学	卒業	入学	卒業	入学	卒業			入学	卒業	入学	卒業	入学	卒業
S28	69	S41	S44	S44	S47	S47	S51	S55	42	H5	H8	H8	H11	H11	H15
1953		1966	1969	1969	1972	1972	1976	1980		1993	1996	1996	1999	1999	2003
S29	68	S42	S45	S45	S48	S48	S52	S56	41	H6	H9	H9	H12	H12	H16
1954		1967	1970	1970	1973	1973	1977	1981		1994	1997	1997	2000	2000	2004
S30	67	S43	S46	S46	S49	S49	S53	S57	40	H7	H10	H10	H13	H13	H17
1955		1968	1971	1971	1974	1974	1978	1982		1995	1998	1998	2001	2001	2005
S31	66	S44	S47	S47	S50	S50	S54	S58	39	H8	H11	H11	H14	H14	H18
1956		1969	1972	1972	1975	1975	1979	1983		1996	1999	1999	2002	2002	2006
S32	65	S45	S48	S48	S51	S51	S55	S59	38	H9	H12	H12	H15	H15	H19
1957		1970	1973	1973	1976	1976	1980	1984		1997	2000	2000	2003	2003	2007
S33	64	S46	S49	S49	S52	S52	S56	S60	37	H10	H13	H13	H16	H16	H20
1958		1971	1974	1974	1977	1977	1981	1985		1998	2001	2001	2004	2004	2008
S34	63	S47	S50	S50	S53	S53	S57	S61	36	H11	H14	H14	H17	H17	H21
1959		1972	1975	1975	1978	1978	1982	1986		1999	2002	2002	2005	2005	2009
S35	62	S48	S51	S51	S54	S54	S58	S62	35	H12	H15	H15	H18	H18	H22
1960		1973	1976	1976	1979	1979	1983	1987		2000	2003	2003	2006	2006	2010
S36	61	S49	S52	S52	S55	S55	S59	S63	34	H13	H16	H16	H19	H19	H23
1961		1974	1977	1977	1980	1980	1984	1988		2001	2004	2004	2007	2007	2011
S37	60	S50	S53	S53	S56	S56	S60	H1	33	H14	H17	H17	H20	H20	H24
1962		1975	1978	1978	1981	1981	1985	1989		2002	2005	2005	2008	2008	2012
S38	59	S51	S54	S54	S57	S57	S61	H2	32	H15	H18	H18	H21	H21	H25
1963		1976	1979	1979	1982	1982	1986	1990		2003	2006	2006	2009	2009	2013
S39	58	S52	S55	S55	S58	S58	S62	H3	31	H16	H19	H19	H22	H22	H26
1964		1977	1980	1980	1983	1983	1987	1991		2004	2007	2007	2010	2010	2014
S40	57	S53	S56	S56	S59	S59	S63	H4	30	H17	H20	H20	H23	H23	H27
1965		1978	1981	1981	1984	1984	1988	1992		2005	2008	2008	2011	2011	2015
S41	56	S54	S57	S57	S60	S60	H1	H5	29	H18	H21	H21	H24	H24	H28
1966		1979	1982	1982	1985	1985	1989	1993		2006	2009	2009	2012	2012	2016
S42	55	S55	S58	S58	S61	S61	H2	H6	28	H19	H22	H22	H25	H25	H29
1967		1980	1983	1983	1986	1986	1990	1994		2007	2010	2010	2013	2013	2017
S43	54	S56	S59	S59	S62	S62	H3	H7	27	H20	H23	H23	H26	H26	H30
1968		1981	1984	1984	1987	1987	1991	1995		2008	2011	2011	2014	2014	2018
S44	53	S57	S60	S60	S63	S63	H4	H8	26	H21	H24	H24	H27	H27	H31
1969		1982	1985	1985	1988	1988	1992	1996		2009	2012	2012	2015	2015	2019
S45	52	S58	S61	S61	H1	H1	H5	H9	25	H22	H25	H25	H28	H28	R2
1970		1983	1986	1986	1989	1989	1993	1997		2010	2013	2013	2016	2016	2020
S46	51	S59	S62	S62	H2	H2	H6	H10	24	H23	H26	H26	H29	H29	R3
1971		1984	1987	1987	1990	1990	1994	1998		2011	2014	2014	2017	2017	2021
S47	50	S60	S63	S63	H3	H3	H7	H11	23	H24	H27	H27	H30	H30	R4
1972		1985	1988	1988	1991	1991	1995	1999		2012	2015	2015	2018	2018	2022
S48	49	S61	H1	H1	H4	H4	H8	H12	22	H25	H28	H28	H31	H31	
1973		1986	1989	1989	1992	1992	1996	2000		2013	2016	2016	2019	2019	
S49	48	S62	H2	H2	H5	H5	H9	H13	21	H26	H29	H29	R2	R2	
1974		1987	1990	1990	1993	1993	1997	2001		2014	2017	2017	2020	2020	
S50	47	S63	H3	H3	H6	H6	H10	H14	20	H27	H30	H30	R3	R3	
1975		1988	1991	1991	1994	1994	1998	2002		2015	2018	2018	2021	2021	
S51	46	H1	H4	H4	H7	H7	H11	H15	19	H28	H31	H31	R4	R4	
1976		1989	1992	1992	1995	1995	1999	2003		2016	2019	2019	2022	2022	
S52	45	H2	H5	H5	H8	H8	H12	H16	18	H29	R2	R2			
1977		1990	1993	1993	1996	1996	2000	2004		2017	2020	2020			
S53	44	H3	H6	H6	H9	H9	H13	H17	17	H30	R3	R3			
1978		1991	1994	1994	1997	1997	2001	2005		2018	2021	2021			
S54	43	H4	H7	H7	H10	H10	H14	H18	16	H31	R4	R4			
1979		1992	1995	1995	1998	1998	2002	2006		2019	2022	2022			

11 郵送内訳表

記入例をご参照の上、本内訳表を同封してください。

作業名	内訳 級別	受検者数 (1)						減免 対象	1人当たりの 受検手数料(2)	作業別受検手数料 (1)×(2)
		A 甲	A 乙	A 丙	B	C	D			
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
合 計										
事業所・団体名		担当者名				TEL				

技能検定の受検区分は以下のとおりです。

A 甲：実技・学科とも受検 A 乙：学科のみ受検（実技免除なし） A 丙：実技のみ受検（学科免除なし）
 B ：学科のみ受検（実技免除） C ：実技のみ受検（学科免除） D ：実技・学科とも免除

郵送内訳表記入例

作業名	内訳 級別	受検者数 (1)						減免 対象	1人当たりの 受検手数料(2)	作業別受検手数料 (1)×(2)
		A 甲	A 乙	A 丙	B	C	D			
普通旋盤	1	2						有 無	21,300	42,600
電子機器組立て	2					1		有 無	9,200	9,200
"	3	1						有 無	21,300	21,300
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
								有 無		
合 計		3				1				73,100
事業所・団体名		(株) 荒田精機				担当者名			能 開 一 郎	TEL 078-578-1111

振込明細貼付欄

金融機関領収書または、インターネットバンキング等による振込明細（写し）を貼付してください。
 いずれかの口座にご入金ください。（振込手数料は申請者でご負担願います。）

1 三井住友銀行神戸営業部 普通預金口座 8668056

2 ゆうちょ銀行 記号14370 番号39501551

（口座名義はいずれも兵庫県職業能力開発協会です。）

12 申請内容変更届

技能検定の受検申請をした後、合格発表までの間に受検申請書の記載内容に変更（氏名・住所・電話番号等）があった場合は、下記の申請内容変更届に必要な事項を記入の上、当協会までFAXにて、提出してください。

合格発表後に変更があった場合は、合格通知に同封する「変更事項連絡票」を提出してください。

令和 年 月 日

兵庫県職業能力開発協会

技能検定課 宛

申 請 内 容 変 更 届

私は、技能検定受検申請書の記載内容に変更が生じたので、下記のとおり届けます。

記

職 種 名			級 別	級	受 検 番 号	
作 業 名						
変 更 前	氏 名					
	住 所	〒 —				
	電話番号	() —				
変 更 後 ※変更箇所のみ ご記入ください。	氏 名					
	住 所	〒 —				
	電話番号	() —				

兵庫県職業能力開発協会 FAX 078-371-2095

13 体調管理チェックリスト

体調管理チェックリストは、受検票を発送する際に同封いたしますが、紛失等された場合はこちらをコピーして、必要事項をご記入・チェックの上、実技・学科の試験会場ごとに受付で提出してください。

※「新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」が変更された場合、チェック項目も変更する場合があります。

体調管理チェックリスト

試験区分 (いずれかに○付けること)		実技試験	・	学科試験
試験日		等 級		
作業名		受検番号		
氏 名		連絡先(TEL)		

1 試験当日の体温

 °C

37.5℃を超える発熱がある場合は、受検の自粛をお願いいたします。

2 試験日前 2 週間の状況

次のチェック項目に 1 つでも「はい」がある場合は、受検の自粛をお願いいたします。

No.	チェック項目	チェック欄	
		はい	いいえ
1	37.5℃を超える発熱		
2	咳、のどの痛みなどの風邪の症状		
3	だるさ（倦怠感）、息苦しさ		
4	嗅覚や味覚の異常		
5	身体が重く感じる、疲れやすい等		
6	新型コロナウイルス感染症に陽性とされた者との濃厚接触		
7	同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる		
8	過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航または当該国等の在住者との濃厚接触		

試験当日、試験会場ごとに受付で提出してください。

14 合格証書の交付

1 交付時期

- ①令和4年9月下旬ごろ（金属熱処理を除く3級職種）
- ②令和4年12月中旬ごろ（1級・2級・単一等級及び3級金属熱処理職種）

2 受領方法

申請時に選択した「合格証書の受領方法」に従って、郵送又は県庁手渡しで受領してください。
申請書左下欄で指定した希望番号を確認してください。

【番号ごとの受領方法】

希望方法	郵送（郵送料着払い）	兵庫県庁での手交
事業所・団体での一括受領	【1を選択した方】 各事業所・団体の技能検定ご担当者あて郵送	【2・4を選択した方】 ※別途お送りする交付に関するはがきをお持ちください。
個人受領	【3を選択した方】 受検申請書に記載の住所あて郵送	神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁1号館5階 能力開発課内 (平日9:00~17:30)

（※郵送料金の目安（受領枚数が多い場合及び郵送地域が県外の場合は金額が変動します。））
 ゆうパックの料金 特・1・単一等級 県内1,030円
 2・3級 県内 810円

3 合格証書に記載する氏名について

申請書に記入された氏名の表記どおりに作成しますので、文字の記載誤り等に十分ご注意ください。

4 合格通知後の変更届けについて

合格通知後に氏名・送付先住所等に変更があった場合は、合格通知に同封する「変更事項連絡票」に記入の上、下記へFAXにて、10月7日(金)（金属熱処理を除く3級職種は9月2日(金)）までに提出してください。（同様式が届かない場合は下記へご連絡願います。）

兵庫県産業労働部政策労働局能力開発課人材育成班 TEL 078-362-3369 FAX 078-362-3951

15 受検申請書等の配置場所

兵庫県職業能力開発協会	神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター1F	☎ 078-371-2091(代)
兵庫県神戸県民センター 県民・産業振興課	神戸市長田区二葉町5-1-32（新長田合同庁舎内）	☎ 078-647-9089
兵庫県阪神南県民センター 県民・産業振興課	尼崎市東難波町5-21-8（兵庫県尼崎総合庁舎内）	☎ 06-6481-7679
兵庫県阪神北県民局 地域振興課	宝塚市旭町2-4-15（兵庫県宝塚総合庁舎内）	☎ 0797-83-3101
兵庫県東播磨県民局 県民課	加古川市加古川町寺家町天神木97-1（兵庫県加古川総合庁舎内）	☎ 079-421-9414
兵庫県北播磨県民局 県民・商工観光課	加東市社字西柿1075-2（兵庫県社総合庁舎内）	☎ 0795-42-9415
兵庫県中播磨県民センター 産業観光課	姫路市北条1-98（兵庫県姫路総合庁舎内）	☎ 079-281-9260
兵庫県西播磨県民局 地域づくり課	赤穂郡上郡町光都2-25（兵庫県西播磨総合庁舎内）	☎ 0791-58-2141
兵庫県但馬県民局 地域づくり課	豊岡市幸町7-11（兵庫県豊岡総合庁舎内）	☎ 0796-26-3686
兵庫県丹波県民局 産業振興課	丹波市柏原町柏原688（兵庫県柏原総合庁舎内）	☎ 0795-73-3784
兵庫県淡路県民局 県民・商工労政課	洲本市塩屋2-4-5（兵庫県洲本総合庁舎内）	☎ 0799-26-2087

16 その他の試験・研修等のご案内

1 令和4年度ビジネス・キャリア検定試験のご案内

ビジネス・キャリア検定試験は、事務系職種における職務を遂行する上で必要となる知識の習得と実務能力の評価を行うことを目的とした、職業能力検定試験です。

「生産管理」・「営業・マーケティング」など8分野44試験を、以下の日程で実施します。

前 期		後 期	
受付期間	令和4年4月11日(月)～7月15日(金)	受付期間	令和4年10月3日(月)～12月9日(金)
試験日	令和4年10月2日(日)	試験日	令和5年2月19日(日)
合格発表	令和4年11月4日(金) (2・3級) 令和4年12月9日(金) (1級)	合格発表	令和5年3月17日(金)

2 令和4年度研修・講習のご案内

当協会では、以下の研修・講習を開催しております。

研修・講習名	日 程	定 員	受講料 (税込)
職業訓練指導員講習 (第1回) (48H 講習)	令和4年6月8日(水)～15日(水) 令和5年1月18日(水)～25日(水)	各30名	18,000円
☆新入社員研修 (第1回) (第2回)	令和4年4月4日(月)・5日(火) 令和4年4月6日(水)・7日(木)	各30名	16,000円
☆新入社員フォローアップ研修	令和4年10月5日(水)	30名	13,000円
☆職業訓練指導員試験 準備講習 (第1回) (第2回)	令和4年8月24日(水) 令和4年8月25日(木)	各30名	10,000円
☆中堅社員研修	令和4年9月7日(水)・8日(木)	30名	16,000円
☆リーダー研修	令和4年10月18日(火)～20日(木)	30名	29,000円
☆監督者訓練 (TWI) 1科 (JI)・2科 (JM)・3科 (JR)	要望に応じ随時 (事業所単位)	各10名	19,000円
☆監督者訓練 (TWI) 4科 (JS)	要望に応じ随時 (事業所単位)	10名	20,000円
職業能力開発促進大会	計画中	100名	無料
新年特別講演会	計画中	100名	会 員：無料 会員外：有料

(1) 当協会の会員は、☆印の研修・講習について、受講料から4,000円会員割引いたします。

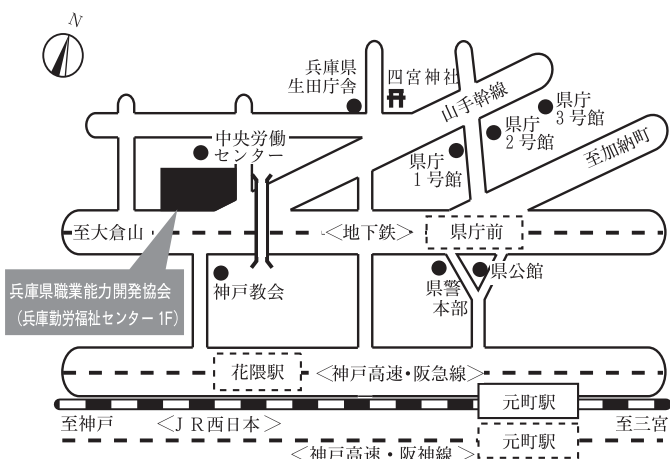
(2) 新入社員研修において「第1回または第2回」と「新入社員フォローアップ研修」をセットでお申込みいただくと、「新入社員フォローアップ研修」の受講料から1,000円割引いたします。

注 新型コロナウイルスの感染状況により、延期または中止となる場合があります。

その場合は、当協会ホームページでお知らせいたします。

注 ビジネス・キャリア検定試験並びに研修・講習は、(1)マスクの着用、(2)こまめな手指等の消毒、(3)検温の実施、(4)会場の換気などの感染防止対策を講じた上で実施します。

兵庫県職業能力開発協会案内図



最寄りの交通機関

J R・阪神元町駅より徒歩15分
阪急花隈駅より徒歩7分
地下鉄県庁前駅より徒歩5分

〒650-0011

神戸市中央区下山手通6丁目3番30号

兵庫勤労福祉センター1F

TEL (078) 371-2091 (代表)

FAX (078) 371-2095



ホームページのご案内

<https://www.noukai-hyogo.jp>

技能検定受検申請書をダウンロードできます!!
技能検定に関するQ & Aを掲載しています。